

## 「たすけあい運動募金」無指定寄付金収支報告

2020(令和2)年度中に寄託いただきました「無指定寄付金」(「指定寄付金」及び「災害義援金」以外の寄付金)の総額は、1,989,648円でした。

規定に基づき、たすけあい運動募金運営委員会において協議し、2021(令和3)年度配分金として、下記団体へお届けいたしました。

<p><b>京都府災害ボランティアセンター</b></p> <p>平成16年10月の台風23号災害を契機に発足した公民共同で常設されているボランティアセンター。日本各地の災害発生時に、ボランティアの集約や活動内容の調整等を行っており、宗派が正会員として加盟する団体である。</p>	50,000円
<p><b>更生保護法人西本願寺白光荘</b></p> <p>浄土真宗本願寺派が設立した刑務所や少年院などから釈放された人や保護観察中の人のうち、頼るべき家族や帰る家のない人などを保護観察所や家庭裁判所から委託されて収容し、自立を促し、更生を助けることで、地域社会の安全と社会福祉に寄与する女性専用更生保護施設。</p>	1,000,000円
<p><b>社会福祉法人 るんびに苑</b></p> <p>さまざまな要因によって心が不安定になり、学校や地域に適応しにくくなった子どもを短期間入所させ、心理治療や生活指導を行い、家庭や地域で安定した生活を送れるように支援する京都府綾部市に所在することも心理療育施設。</p>	100,000円
<p><b>浄土真宗本願寺派全国児童養護施設連絡協議会</b></p> <p>浄土真宗本願寺派の14の児童養護施設が集まる任意団体。施設ごとに「お念仏のみ教え」を基本とした運営を行うとともに、仏の子の育成をめざし、施設間の交流を通じ、研修・研鑽を重ねるほか、平成27年より児童念仏奉仕団へ参加している。</p>	89,648円
<p><b>特定非営利活動法人 アーユス仏教国際協力ネットワーク</b></p> <p>宗派を超えて仏教僧侶が集まり、仏教の精神に基づいて、1993年に設立された国際協力NGOで、本派僧侶も多数活動に参画している。主な活動はNGO支援事業と教育・交流事業で、NGOが自立した経済基盤を築き、持続可能な組織運営を達成するとともに、活動のさらなる充実や質的な向上につなげてもらうことに取り組んでいる。</p>	100,000円
<p><b>特定非営利活動法人 久世桂川・新川の河川美化をすすめる会</b></p> <p>久世地域住民をはじめとして広く市民に対して、久世橋下流域の桂川・新川河川美化を中心とした環境保全活動を行い、人と自然を大切にする地域社会の構築と住民主体のまちづくり活動の促進を図り、活力あるまちづくりの推進に寄与することを目的とする団体。</p>	50,000円
<p><b>特定非営利活動法人 チャイルドライン京都</b></p> <p>子どもの権利条約の理念を基に、子どもたちの健全な成長と大人と共に心豊かに生きることのできる地域社会の実現に寄与することを目的とした団体。電話相談、傾聴活動を行い子どもたちの声を受けとめ、寄り添い、家庭や学校、地域社会の再生をめざしている。</p>	100,000円
<p><b>特定非営利活動法人 パルシク</b></p> <p>地球の各地で暮らす人と人が、国家の壁を越えて助けあい、支えあい、人間的で対等な関係を築くことを目指して活動するNGO団体。とくに外国の占領や侵略あるいは紛争の下で、近年増えている自然災害によって、自立的な発展を阻まれた人びとが暮らしを取り戻すことに協力する活動を重視する。NPO法人JIPPOが行っていたフェアトレード事業の連携団体である。</p>	100,000円

<p><b>特定非営利活動法人 ほっとはあとセンター</b></p> <p>京都府・京都市・府内の授産施設や共同作業所等がひとつになり、障がいのある人たちの自立、さらなる社会参加が図れるよう設立された団体。平成 25 年御正忌報恩講から、該団体より紹介された店舗が境内地において出店・販売を行っている。</p>	<p>100,000 円</p>
<p><b>本願寺ウイスタリアガーデン</b></p> <p>西本願寺仏教社会事業関係者によって西本願寺北山別院境内に開設された母子寮が前身。安穏と協調を大切にしながら、生活面、養育面、就労面の援助、母子に対する心のケアをするなどして、生活の向上と母と子の自立に努めている母子生活支援施設。</p>	<p>300,000 円</p>

(50 音順)

**合計 1,989,648円**

ご協力ありがとうございました。

以 上